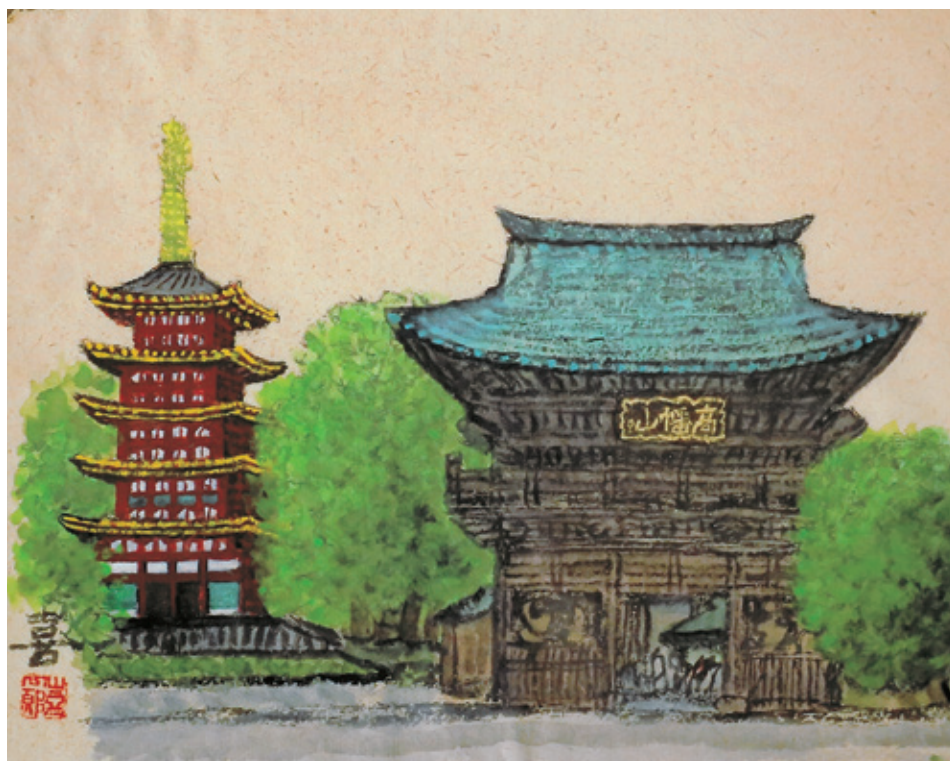




口に絵筆の画家 水村喜一郎 筆「高幡不動尊」(若狭の竹紙絵)
奉納 墨田区 松野弘子氏



寺山の復活(その二)

別格本山高幡山金剛寺 貫主 川 澄 祐 勝

平成二十六年十二月一日発行の山報第八十九号でお約束致しました寺山(愛宕山・不動ヶ丘)からの展望の復活は、山内札所五十三番に隣接する崖の所有者日野市が地境の金網を覆うように繁茂していた木々の伐採・枝打ち等を実施してくれましたので昨年の夏から西側の展望が開け、丹沢・富士・奥多摩・秩父方面の山々が見渡せるようになりました。(展望台の矢印設置)

然しその後整備作業が中断されておりましたので御参詣の方々から、どうなっているのかとご注意をいただいておりますが漸く山頂を所有する若宮神社のご理解を得て、四月中旬から抱えきれない程の太木になった樫などを伐採して周辺を整理しましたので視界がかなり広くなり、武蔵野から上州の山々も遠望することが出来るようになっております。(展望台の矢印二ヶ所に設置)

又本年一月十八日の大雪で市天然記念樹の山菜莢に隣接する桜の太木(樹齢約百年)のほか数多くの古木が倒れましたので、業者に山内の樹木調査を依頼しましたところ、山の北斜面に密集する樹木の中に数多くの枯木や倒れる危険のある老木があることが判明し、三月初旬から思い切ってそれらの樹木を伐採致しました。伐採した樹木は、杉・檜・樺・小檜・桜・楓・辛夷・椿などでその数は百五十本を越しております。その結果、ここ数十年来山頂附近からは殆んど見えなかった境内諸堂も七十七番附近からは見下せるようになりました。

今回の伐採作業はとり敢えず山の北斜面を中心にとり行われましたが山の北東側及び西側の広葉樹林も樹高二〇米を越すような太木になっておりますので徐々に手を入れる予定です。

山の東側の急斜面は三沢四丁目に属し所有者も異なり寺の管轄外となりますので早急な展望の復活は困難ですのでその点お含み置き下さい。

尚 昨年九月一日発行の山報第九十二号でお知らせ致しました通り山中に十万株の彼岸花(曼珠沙華)の植栽が進んでおり、従来の山菜莢・梅・辛夷・椿・桜・つつじ・紫陽花・菊・もみじに加えて今年からは秋口の彼岸花(曼珠沙華)が加わりますので、文字通り一年中皆さんに楽しんでいただけるようになりますのでご期待下さい。

以上、寺山(愛宕山・不動ヶ丘)の整備状況についてご報告申しあげます。

お不動さまの心——(九十三)—— 現代の世相から (53) 廣 澤 隆 之

日本全国のほとんどの大学四年生たちはこの時期には就職活動にエネルギーを注いでいることでしょう。高校生も夏休みが終わると就職活動に励まなければならなくなります。若者が就職のために必死になり、条件のよい会社への就職のために競い合うのは、学生本人には辛い試練でしょうが、社会を活性化するためには必要なのかもしれません。

この就職活動はいつの頃からか「就活」と称されるようになってきました。言葉を短縮することをおぼろげに作りだした単語でしよう。そして、この「就活」という単語が広まるにしたがい、人生の折々の活動を「就活」と表現するようになりまし

た。たとえば結婚相手を探すことを「婚活」というようです。

この「婚活」という単語にも、世の中の変化が映し出されているように思えます。かつては結婚相手は恋愛か見合いと相場が決まっていた。しかしいつの頃からか、見合いという風習がすたれてしまい、結婚相手を

探せない若者がふえました。そのため結婚相手を探すさまざまな工夫が商業ベースで行われるようになりました。そして、このような社会の意識の変化は結婚のあり方にも影響を与えます。私たちが若い頃の結婚披露宴では見合い結婚でなくとも、高砂の席の新郎新婦の両脇には仲人がいたのです。しかし今では仲人がいる披露宴のほうが珍しくなりました。そして結婚披露宴が変化しただけでなく、家族のあり方が変化し、したがって社会そのものが大きく変化していることと連動しているといえるでしょう。

家族のあり方が著しく変化すると、生活のしかたも変わります。現在では子供の数も少なくなり、一人、あるいは二人というのが普通になりました。そのため少子高齢化が深刻な問題になっていきます。少子高齢化は社会全般に深刻な影響を与えますが、直接的には老いてゆく親にとって不安を招きます。

かつてのように多くの子供が分担で老いた親の面倒を見ると

いうことは不可能になりました。また遺産相続をする子供が親の面倒を見るという余裕もほとんどなくなりました。そこには親の超高齢化、そして高額医療費や老人介護施設などの多くの社会問題が潜んでいます。このような高齢者にとって安心して生活できない環境で、親としては子供に迷惑をかけたくないという思いがつのります。老いた親に孝行を尽くすという儒教精神にもとづく文化は経済的に成立し得なく

なりまし

た。そして、今では歌舞伎の『本朝二十四孝』のアイディアのもとになった中国の『二十四孝』という書物のことを知る人もほとんどいせんし、戦前の『教育勅語』のように親孝行を強く意識させる道徳観念も薄らいでいます。そして老いた親は子供に迷惑をかけずに自分の人生を終了させようとし

ます。

をし、遺産相続が円滑に行えるように身辺整理をするといったことが「終活」といわれるよう

です。

あと何年生き長らえるのか、誰も分かりません。その間にどれほどの医療費や介護費がかかるのか、多くの年寄りには不安です。そのような気持ちで自分の最期を想定した物心両面での準備を行なうのですから、安心を求める「終活」に不安はつきものです。頑張って「終活」をす



聖観世音菩薩像 佐々木明作
佐々木氏は第20回細亜現代美術新人賞受賞

ればするほど、不安もつのります。その不安をなくすためにも、仏さまと出会うことが大事になります。

仏さまの教えの根本は自分の心から不安を取り除くためのものです。そして不安の由来を冷静に見つめることが修行の眼目です。そしてお釈迦さまは諸行

無常という変転きわまりない世界を生きる私たちが老いて死に逝く現実を心乱れることなく受けとめる心構えを説いています。

しかし誰もがお釈迦さまのように淡々と死を迎えられるわけではありません。むしろ、頭で分かっている自分自身にせまる現実の力に押しつぶされそうになります。そこで私たちは自分ではどうにもならない心を仏さまにゆだねます。そして仏さまの救いをいただくためにひたすらに祈ります。その徹底した気持ちが私たちの心の中に清々しさを生み出します。この清々しさこそ、老いと死の不安を消し去る妙薬です。

実は、仏教は究極の「終活」の教えなのです。お金や物を整理するだけでは抑えきれない不安を根本から消し去るために、大昔から多くの人たちが仏さまにすがり、祈りを捧げてきました。この究極の「終活」を毎日の生活のなかに取り入れることこそ、私たちにとってかけがえないものになるでしょう。お不動さまはあらゆる人の不安を取り除くために、人智の及ばない偉大な救いの力を私たちに差し向けています。その力を有り難くいただく「終活」をしたいものです。

.....
廣澤隆之先生のプロフィール

● 大正大学名誉教授

● 浄福寺住職

東日本大震災犠牲者慰霊式万体地藏尊奉安事業のご報告

皆々さまのお力添えにより進めてまいりました、大震災犠牲者慰霊式万体地藏尊奉安事業は、去る三月十一日の北釜地藏堂落慶入仏開眼大法要を以って無魔成満することが出来ましたので、御礼旁々事業の収支決算をご報告申しあげます。

二万体地藏尊奉安事業収支決算

収 入	32,815,514円	
支 出	32,815,514円	
残 金	0円	

収 入	奉安供養料 (16,406体×2,000円)	32,812,000円	
	高 幡 山 分 11,607体		
	多摩教区分 4,096体		
	宮城教区分 703体		
	預 金 利 息	3,514円	南農協
	計	32,815,514円	

支 出	地藏堂工事申請費・追加工事費	19,652,000円	ラックランド
	記念碑代	440,756円	まつしまメモリーランド
	地藏尊輸送代 (3回分)・名札代	835,488円	レンタカー・交通費他 (桜建設)
	五具足代	755,128円	翠雲堂
	記念輪袈裟 (126本)	1,769,688円	山崎法衣店
	法要準備費	1,495,690円	たかはし葬儀社
	被災三教区供養料 (宮城・岩手・福島第一教区)	1,500,000円	
	被災寺院仏具料 (遍照寺・閑上観音寺)	1,000,000円	
	二万体地藏尊材料費 (渋谷太郎氏)	4,500,000円	
	宮城教区復興支援金	866,764円	
		支 出 合 計	32,815,514円

北釜地藏堂式万体地藏尊奉安事業高幡山負担分

此の度の事業に当り、当山川澄貫主から北釜観音寺は大津波で本堂・千体地藏堂等すべての伽藍を流出した寺なので、高幡山で一千万円位負担する覚悟で事業を推進するように申し渡されましたが、お蔭様で左記の通りになりましたのでご報告申しあげます。
(佐藤記)

二万体地藏尊奉安事業高幡山負担分

名 称	数 量	金 額	支払先他
奉安用紙・領収証・納入用紙印刷代	135,000枚	789,222円	柴田印刷所
奉安用紙並領収証送料・シール代 @82	3,000枚	249,900円	日本郵政
同上 封筒代 @18.5	3,000枚	55,500円	アイ・エム・ワイ
立看板代	1	48,600円	N K 企画
仙台出張費13回・大法要出張費9-11日 延28名		1,669,709円	
大法要参加費 総代・遍照講・渋谷氏関係ほか		1,795,000円	大東観光
その他、夏扇・協力者名札代		209,275円	松井扇龍堂ほか
結願御礼はがき印刷代他		125,776円	柴田印刷所
同上 郵送料 @52	16,000枚	832,000円	日本郵政
供養料 (観音寺)		2,000,000円	
高幡山負担分 合 計		7,774,982円	



東日本大震災犠牲者慰霊式萬体地藏尊奉安大法要 於北釜観音寺 3/11

高幡不動尊 フォトニュース



桜の花掃き 4/8



花まつり法要 4/8



新選組を語る会 5/7



雨の中で～江戸消防記念会第九区の皆さんによる木遣
4/28



たかはた北保育園の児童達の演技 5/8



新選組まつり出陣式 5/8



多摩石友会の展示 4/16



新選組隊士慰霊法要 5/7



きものクイーンコンテスト 5/7



馬上の土方歳三 5/8



傘をさして～稚児練り 4/28



あじさいの枝切り作業 3/29



熊本大地震救援募金を朝日新聞社へ 4/22

ご奉納御礼

左記ご奉納頂き大変有難く厚く御礼申しあげます。
(敬称をすべて省略させていただきます)

一、品名 水村喜一郎筆

「高幡不動尊」

(若狭の竹紙絵・水彩)

奉納者 墨田区宝松講

講元

松野 弘子
(巻頭写真参照)

一、品名 佐々木 明作

「聖観世音菩薩立像」

(木彫)

奉納者

府中市
森田チカ子
(二頁の写真参照)

一、品名

「各種記念切手二〇〇枚」

奉納者

立川市
石川 文男

境内整備緑化資金

寄進者芳名

(平成二十八年二月五日〜二十八年五月三日)

立川市 大野 甥 司

調布市 元調布長寿講代表

井上 延 行

日野市 村上 節
八王子市 石井 照 映
彦根市 西澤 政 男
府中市 青木 裕 吉

ひがん花球根等

奉納者芳名

(平成二十八年一月八日〜二十八年五月十五日)

九〇〇〇個 日野市 平野 英 夫

五〇〇〇個 三鷹市 高瀬 和 博

一〇〇〇個 東村山市 丸山 キミ

五〇〇個 立川市 燎俳句会

二〇〇個 八王子市 滝口 知子

一〇〇〇個 世田谷区 岩崎千恵子

日野市 小川 周 雄

日野市 齋藤 昭

日野市南平 川澄 幸子

日野市日野 川澄 幸子

あきる野市 須崎 義明

八王子市 桑原 成子

八王子市 平澤 愛子

八王子市 川幡 俊一

吹田市 西村 幸子
匿 名

一〇〇〇個未満 岡川 規子

横尾 勲

美智子

中村亜希子

清水トシ子

富岡 竜成

松山 澄子

幟旗奉納者芳名

(平成二十八年二月一日〜二十八年四月二十八日)

飯能市 安藤 節子

飯能市 安藤 朝子

調布市 柴田 昌 樹

国立市 中山 明 治

日野市 安川 武 雄

日野市 岡村 雅 光

八王子市 宮岡 稔 子

八王子市 木村 茂 代

八王子市 木下 義 徳

八王子市 木下 良 子

青梅市 谷 重 治

町田市 山本 芳 男

町田市 諏訪 和 世

相模原市 石川 雄 誠
相模原市 前田 健



北釜地藏堂落慶式万体地藏尊入仏開眼法要 記念撮影
3月11日一観音寺本堂前にて ※尚 事業の収支等は3頁に掲載

夏の行事案内（六月～八月）

◇六月

- 1日(水) ～7月7日(木) 高幡不動尊あじさいまつり
- 12日(日) フリーマーケット
- 15日(水) 青葉まつり（弘法大師・興教大師ご生誕慶祝法要）
於大日堂 午後一時より

- 法話 講師 福傳寺 副住職 原 祥壽先生
演題『弘法さん・興教さん・お不動さん
～青年僧から見える真言宗』 聴講無料
- 15日(水) お焚き上げ（午前九時）
- 18日(土)・19日(日) 高幡写仏会 講師 牧 有恵先生
（下段参照）

- 19日(日) ござれ市（がらくた市）（雨天決行）
- 21日(火) 月例写経会（午後一時三十分）貴主法話
- 24日(金) 千体地藏尊月例法要（午後二時）法話 山内僧侶
- 28日(火) 月例祭（ご縁日）法話 山内僧侶

◇七月

- 10日(日) フリーマーケット
- 15日(金) 孟蘭盆会法要（午前六時）
- 17日(日) ござれ市（がらくた市）（雨天決行）
- 21日(木) 月例写経会（午後一時三十分）貴主法話
- 24日(日) 千体地藏尊月例法要（午後二時）法話 山内僧侶
- 28日(木) 月例祭（ご縁日）法話 山内僧侶

◇八月

- 6日(土) 俳句大会表彰式及び記念大会
- 7日(日) 短歌大会表彰式
- 15日(月) 孟蘭盆会大施餓鬼法要（午後一時）
法話 講師 多聞寺 住職 岸田 正博先生
演題『戦後』を永遠に
（わたしの中の餓鬼） 聴講無料
- 21日(日) ござれ市（がらくた市）（雨天決行）
- 21日(日) 月例写経会（午後一時三十分）貴主法話
- 24日(水) 千体地藏尊月例法要（午後二時）法話 山内僧侶
- 28日(日) 月例祭（ご縁日）法話 山内僧侶

「和ろうそく実演と
絵付け体験教室」

西宮市の和蠟燭職人(有)松本
商店主松本恭和さんの和ろう
そく実演と絵付け体験教室を
左記の通り開催致します。

溶けた蠟に直接手を付けて
塗っては乾かしの作業を繰り返
し、目的の太さに仕上げる
昔ながらの職人技をご覧下さ
い。
尚、同日ろうそくに絵付けの
体験もあります。

記

日 時 六月十八日(土)
十九日(日)
午前十時～午後四時
会 場 五重塔塔院大ホール
体験料金 五〇〇円
（ろうそく代込）

※体験お申込は当日、会場に
ととなります。



高幡写仏会のお知らせ

自分の手で仏様のお姿を写経のように写して、その後、御
本尊不動明王に奉納する写仏会です。

当山では年二回（あじさいまつり・もみじまつりの会期中）
写仏布教の第一人者、画僧牧有恵師を招いて開催しています。
写仏前の御法話も人気があります。是非この機会に御参加い
ただき、お不動様との法縁と写仏を自身の浄行とされ御本尊
不動明王の御加護を授け下さい。

記

日 時 六月十八日(土)・十九日(日)
午後一時～午後四時（受付 正午より）
会 場 宝輪閣地階ホール（両日共、牧有恵師の作品を展
示します）

内 容 午後一時 法話
午後二時 写仏
午後四時 写仏奉納大護摩修行

会 費 貳千円（材料費含む）
◇お申込み・高幡不動尊事務局まで

電話 〇四二―五九一―〇〇三二



熱心に指導する牧有恵先生

あじさいまつり諸行事案内

(六月一日～七月七日)

- 山内八十八ヶ所巡りクイズの会……………(毎日)
- 奥殿寺宝展拝観(拝観案内は一時四十分から)……………(毎日)
- 大日堂鳴り龍拝観・茶庭拝観……………(毎日)
- 五重塔無料休憩所(午前九時～午後四時)……………(毎日)
- 薄茶接待……………毎週水曜・木曜・金曜、お茶会日を除く土曜・日曜
- 少年柔剣道奉納大会……………(午前十一時～午後四時)
- 日本拳法奉納大会……………六月五日(日)
- フリーマーケット(雨天中止)……………六月十二日(日)
- 青葉まつり(両祖大師ご生誕慶祝法要)……………六月十五日(水)
- ござれ市(骨董市)……………六月十九日(日)
- 高幡写仏会……………六月十八日(土)・十九日(日)
- 和蠟燭実演と絵付け体験教室……………六月十八日(土)・十九日(日)
- 月例写経会(貴主法話午後一時三十分より)……………六月二十一日(火)
- 千体地藏尊月例法要……………六月二十四日(金)
- 空手奉納大会……………六月二十六日(日)
- ご縁日……………六月二十八日(火)

あじさいまつり写真コンクール作品募集

テーマ①あじさいの部……………平成二十八年のあじさいまつり期間中の高幡不動

尊及び門前町の行事・風物や、あじさい等の作品

②四季の部……………平成二十七年七月以降の高幡不動尊及び門前町の

四季の風物、行事等の作品

サイズ カラープリント「六ツ切以上四ツ切迄・ワイド可」

締 切 平成二十八年七月七日(木)必着

応募規定①期間中に撮影の自作品(未発表のもの)

②作品ごとに応募票を貼付

③資格は高校生以上

④作品に関する肖像権は応募者本人の責任となります。

尚、応募作品は原則として返却致しません。

入選発表及び表彰式は八月二十一日(日) 高幡不動尊客殿洋間

あじさいまつり俳句・短歌大会作品募集

兼 題 高幡不動尊境内及び門前町の四季囑目作品(未発表作品に限る)

応募 一組 二首又は二句(一人何組でも可)

用 紙 規定の用紙又は二〇〇字詰め原稿用紙(B5版)使用のこと

入花料 投稿時納入 短歌一組一〇〇〇円(但し記念大会参加料を含む)

投稿先 日野市高幡七三三 高幡不動尊あじさいまつり事務局宛

投稿先 (〒一九一―〇〇三二)

締 切 平成二十八年七月七日(木)まで(当日必着)

選 者 (肩書等略・五十音順)

短歌 大河原惇行・狩野一男・長澤ちづ・福田龍生・

俳句 松坂 弘の諸先生及び当山貫主

俳句 大久保白村・大竹多可志・鍵和田柚子・柏田浪雅・

俳句 阪田昭風・笹木 弘・鈴木貞雄・鈴木節子・

俳句 高橋悦男・棚山波朗・橋爪鶴磨・星野高士・

俳句 山崎千枝子の諸先生及び当山貫主

掲 出 入選作は九月末まで宝輪閣又は五重塔々院に掲出する

表 彰 式 式 及び記念大会

短 歌 八月七日(日) 一時開会 表彰式及び講評

俳 句 八月六日(土) 正午開会 当季雑詠二句

記念講演 講師 嵯峨野主宰

演 題 阪 田 昭 風 先生

『先師 村沢夏風先生の思い出』

演 題 阪 田 昭 風 先生

演 題 阪 田 昭 風 先生

演 題 阪 田 昭 風 先生

演 題 阪 田 昭 風 先生

演 題 阪 田 昭 風 先生

演 題 阪 田 昭 風 先生

演 題 阪 田 昭 風 先生

演 題 阪 田 昭 風 先生

演 題 阪 田 昭 風 先生

演 題 阪 田 昭 風 先生

演 題 阪 田 昭 風 先生

演 題 阪 田 昭 風 先生

演 題 阪 田 昭 風 先生

演 題 阪 田 昭 風 先生

演 題 阪 田 昭 風 先生

演 題 阪 田 昭 風 先生



五重塔南側から見たあじさい



紫陽花切り花の展示 宝輪閣一階



薄茶の接待



リオの夢



沖縄コンテリギ



津江テマリ



瀬戸の涼風



瀬戸の夕紅



普賢の華



美栄の華



真紅



山あじさい紅



武蔵野



未来



金平糖



小町



美方八重



えぞあじさい青海



城ヶ崎



桂月



岩見ナデシコ



うずあじさい



八丈千鳥



お大師さまがお待ちしています。

多摩丘陵の一角を占める高幡不動尊、三万坪余りの境内は千古の緑に包まれ四季折々の花木を楽しむことができます。裏山には明治四十二年開設の山内八十八ヶ所の弘法大師像がまつられており森林浴を兼ねてのお参りは約一時間。あじさいまつり期間中巡拝路沿いに十間のクイズが出され、毎年多勢の方がクイズを楽しみながら参拝されます。

解答用紙は、不動堂前、五重塔無料休憩所、五重塔外階段下、大日堂、大師堂、交通安全祈願受付所、山内八十八ヶ所一番札所に置いてあります。解答は事務局か宝輪閣受付へお持ち下さい。

尚、正解者の中から抽選で一五〇名の方に賞品を差し上げます。

山内八十八ヶ所
巡りクイズ

春季大祭国宝まつりに参加して



静寂の大写経会

大写経会 (4/27)

小平市 武市 美奈
はじめての写経でした。心と体の乱れが字に出てしまつて、終つて見るとはずかしく思いました。

調布市 大音津由子
毎年「大写経会」のご案内を頂くのを心待ちにしております。高齢につき出席出来た時のよろこびはとても大きいものがあります。命のあることの感謝と又来年への健康と正しい心の生き方を日々実践して参ります。有難うございました。

日野市 金子つる子

三年ぶりの大写経に参加させて頂きありがとうございます。境内の緑が目染み、とても気持ちよくお写経が出来ました。主人が旅立ってから八年になり、私なりに頑張っています。これからも出来る限りお不動様の行事には参加したいと思っておりますので宜しくお願いいたします。

「お不動さまに救われた時」

延壽院御住職

伊佐栄豊先生講演 (4/27)

東大和市 松沢トシエ
日々何げなく過している毎日を振り返り、畏敬の念を持つ事の大切さをあらためて自覚しました。先生のお話を有難うございました。

府中市 関根 章雄

四国巡礼の衣裳で、白い衣裳は死装束で杖は塔婆を意味する事、同行二人の一人はお大師さま、一人は自分であるとの事。非常に有難いお話でした。



ありがたい伊佐先生のご法話

府中市 持田 文眞

写経が終つたら心が落ち着きました。法話の伊佐先生のお言葉に感動しました。

春季大祭大護摩修行 (4/28)

昭島市 斉藤 恵美

今年は節分豆まきに参加させて頂き、その折にも本当に心のこもったお接待をして頂き良い一年のスタートでした。また本日お稚児さんのお祝いに初めて参加し、良き一日を過ごさせて頂き心から感謝しております。今年一年元気で過ごさせて頂けること誠に幸せに思います。ありがとうございます。

日野市 濱田 宣郎

元旦、節分会、国宝まつり等大変お世話になります。



お神輿の出発

「生命の洗濯をするお寺、高幡不動尊」多くの皆様の合言葉のようになって参りました。本日も隣に座った方からその言葉を伺いました。頼もしいことです。春夏秋冬、いつ参詣しても四季を楽しむことができますと評判になっている昨今です。

八王子市 岩下サト子

主人が他界し本日が四十九日です。故人も一緒に参加していると思います。これからもよろしくお願い致します。

八王子市 落合 正博

初めてお招きにあずかり有難うございました。あいにくの天気ではございましたが、かわいいお稚児さんたちを拝

見し微笑ましく感じられました。

東日本大震災・熊本地震で被災されました大勢の方々へどうか一日も早い復興と元気を祈り、不動堂でのご法要に参列いたしました。東北と九州のお子たちにも今日の気持ちが届きますよう。

稚児練供養 (4/28)

日野市 清水 織彩

祖母にお稚児修行のお話を伺って初めて参加させていただきました。貴重な体験となりました。

あいにくの雨でしたが、雨にぬれた緑の葉と稚児衣装の朱色がよく映え、いい稚児修行となりました。ありがとうございます。

日野市 守屋 悠花

鼻の白いのが気に入らない様でしたが、お化粧もしてもらって嬉しかったようです。雨が降っていたのと少しあきてきたので、ちよつと機嫌が悪くなりましたが、最後の方は機嫌も直り楽しんでいました。ありがとうございます。

渋谷区 杉本咲弥・龍弥
びっくりしたけど、たのしかったです。さくやより



お化粧 はじめてかな？

お母さんの私はインド人では娘が参加させていただいたのは私にとっても大変すばらしい経験でした。息子の龍弥は男の子で恥しくてどうしてもお化粧が納得いかなくて参加せず……残念でした。また来て息子も参加させようと思っています。どうもありがとうございます！

日野市 正田理恵子
莊厳な雰囲気の中で護摩供を行っていたとき大変良い経験をさせてもらいました。三歳の娘の記憶には残らないかもしれませんが、娘が大きくなったときに今日の話を話して聞かせたいと思います。ありがとうございます。

柳家花緑師匠落語会 (4/28)

杉並区 木村 裕子

花緑師匠の卓越した芸、楽しく伺うことができました。今に合わせたアレンジもきいていました。たくさん笑わせて頂きました。笑いは健康の源と言われますが、また健康になったようです。

前座の花いちさんもこれからのご活躍に期待しています。

日野市 横田 昌子

さすがは花緑様。楽しみにしていた通り、大笑いできました。何年後かの人間国宝ですね。毎年来ていますが、今年で一番良かった。来年もおいで下さいませ、長生きしたいです。

日野市 小林 慶子

毎年楽しみにしています。とても話術がうまいので、さすがと感じ大笑いさせてもらいました。又花緑さんに来て頂きたいと思います。

日野市 大野 友和

さすがに花緑師匠達者な話芸に引き込まれました。二席も聞かせていただき大変満足しました。次がどなたか楽しみです。

五重塔仏伝彫刻拝観 (4/28)

日野市 友塚美津江

上まで登るのは思いの外階段も多く辛かったが、通常見る事のできない景色を見られて良かったです。

また階段の彫刻もきれいでした。機会があれば又拝観したいです。

日野市 阪口喜美子

天候が悪かったせいでしょう。うか塔上する方が少なく、初



満員御礼 花緑師匠落語会

めての方をご案内するのに良い日でございました。緑の美しいとても良い時季に上れたことは心より有難く思い御礼申し上げます。

いわき市 木村 紘子

すごく素敵な眺めでした。今日は遠方より孫に連れられ

て来ました。どうか幸多くと祈ります。ありがとうございます。

日野市 中村富美子

壁面に仏像が彫ってあり驚きました。上へ上ると緑の美しいこと、よく上ったと感じました。有難うございました。

日野市 友野竜のすけ

かべにほられてる絵がすごかったです。また来年も見に來たいです。

「三つの平山氏

——横山系・日奉系・高麗系——

峰岸純夫先生講演 (4/29)

多摩市 海老沢都子

資料も読みやすく、先生の話も分りやすく興味深く、とても面白く有意義な時間でした。

日野市 近藤 勝彦

大変興味ある話が多く、楽しく聞きました。

日野市 高橋 俊行

平山氏といえば平山季重が有名ですが、色々な祖先から生れた平山氏の資料が残り、先生の面白い話し方で楽しく聴講できました。

奉納神輿練り (4/29)

昭島市 野口富士彦

大変すばらしく活気があつ

て良かったです。

国立市 田辺 雅樹

好天に恵まれ、神輿をかつぐ人達の熱意を感じ、参加者や見物の方も集まり盛況でした。

日野市 森屋 実希

天気も良く、とても楽しかったです。来年も楽しみにしています。

子供みこし

中村 雅子

お天気も良く、穏やかに楽しむことができました。お神輿の数が例年より少なかったのも、ちょっと寂しい気もしました。子供達はチョコレートをいただき大喜びしています。ありがとうございます。



毎回人気の峰岸先生講演

◎あじさい御守授与 (二体 各五〇〇円)

あじさいまつり期間限定にて色とりどりのあじさい御守を授与しております。



紫陽花
不動香発売
一箱一、〇〇〇円
(六・七月限定)



当山の記念碑・文学碑(6)

誓 子 句 碑

昭和五十二年秋建立
“如来出て掌に受け給ふ枝垂梅” 誓子

昭和五十二年一月十五日、国立の青木猛氏が山口誓子先生をご案内して境内を吟行されました。とても寒い日でしたが、先生は元気に境内を廻られ後日三句をお届け下さいましたので、その中の一句を碑表に残る二句は碑裏に刻ませていただきました。

大日の御前梅が枝垂れ咲く

堂冷えて鳴り竜鳴りを強めたる

尚この句碑の片側に誓子先生の分骨碑も建てられています。



枝垂梅句碑の余話

誓子先生は句碑建立後四回程おみえになりましたが、或る時私が「真言宗には本地説法・加持説法の二説がありますが、先生はそれを踏まえて枝垂梅の句をお詠みになったのですか」とお聞きしましたところ、先生は「そんな難しい事は知らないよ」と軽くいなされました。

尚 私の高幡山貫主晋山式には先生から

継がれたる大日初夏に照らします

誓子

の祝句を頂戴しております。

山主の主な動静

- 3/1・3/3日野警察署研修会(講師)
- 3/2観光協会正副理事会
- 3/4BSジャパン取材
- 3/11北釜地藏堂落慶入仏開眼法要(大導師)
- 3/20彼岸会法要
- 3/21正御影供
- 3/22黒田清輝展(東博)
- 3/23観光協会勉強会
- 3/26郷土資料館法話
- 3/28仁和会評議員会(京普拉八王子)
- 3/29RC花見例会
- 3/31新選組まつり実行委
- 4/2井上敏夫氏叙勲祝賀会(塔院)
- 4/5彼岸花句碑除幕式
- 4/7市長懇談会(市役所)
- 4/8花まつり法要
- 4/11マハヤナ総会
- 4/19本山新内局挨拶来山
- 東京貿易メデイス(株)研修会(講師)
- 4/20日野RC五十周年式典(京普拉八王子)
- 4/25新選組まつり実行委
- 4/27～4/29春季大祭国宝まつり
- 5/2観光協会正副理事会
- 大東京信用組合取材
- 5/7～5/8新選組まつり
- 5/15総代会
- 裏千家東京第八支部総会法話
- 5/18宗機顧問会(本山)
- 5/19壇俳句会二十周年記念講演
- 5/25日野仏総会
- 5/26観光協会正副理事会
- (株)クラフトスペース研修会(講師)
- 5/28五月大祭
- 5/29総代責任役員会
- 西野正人氏祝賀会(立川)

山内消息

あじさいの枯枝剪定

毎年恒例のあじさいまつりに向け三月二十九・三十日の両日、あじさいの枯枝剪定を職員総出で行いました。

山に入ると冬の間眠っていたあじさいに数多くの新芽があり、成長の妨げとなる枯枝を剪定しました。小さな苗だった山あじさいも年々大きくなっており、今年のあじさいまつりも楽しみです。

(齊藤記)

彼岸花碑プロジェクト

句碑建立除幕式

東京日野ロータリークラブ
結成五十周年記念事業の一環



彼岸花碑が完成しました

として、高幡山での十万株の彼岸花植栽が進められています。去る四月五日、小雨の降る中、植栽地である高幡城址馬場跡に建立された記念句碑の除幕式が執り行われました。

貫主・ロータリークラブ会長・実行委員長・植栽プロジェクトチームリーダーの四名による除幕の後、世界平和・国家安穩・会員安全を祈る法楽が上げられました。続いて関係各位の挨拶があり、その中で貫主は句碑に刻まれた「武蔵野も 富士も一望 曼珠沙華」を披露され、今植えられている一株一株がその株数を増やし近いうちに百万株になるだろうとの展望を語られました。

皆様方のご協力により植栽事業は順調に進んでおりますので、今年の秋の彼岸花を楽しむにしてい下さい。

花まつり

(手塚記)

四月八日、お釈迦様のご生誕を祝う花まつり法要が執り行われました。今年は六日から十日の五日間、御参詣の皆様には甘茶が振舞われました。お釈迦様は約二千五百年前、現在のインド・ルンビニーでお生れになった時、竜王が甘

露の雨を降らせ祝福した故事にならない、山内の椿で荘厳した花御堂に誕生仏をご安置して甘茶をそそぎお参りをしました。春らしい暖かな陽差しの中、高幡山遍照講の皆様と大勢のご参詣の皆様と共に厳かに法要を勤めお祝いをしました。

(清水良記)

総本山 智積院

芙蓉新内局来山

四月十九日、芙蓉良英宗務総長はじめ馬場総務部長、高麗教学部長、笹沼教化部長、三神法務部長、久保田財務部長、近藤出張所長が新内局就任挨拶の為に来山されました。貫主勤修の大護摩に参列後、奥殿など境内参拝したのち客



総本山山内局御一行様



木のぬくもり……上條蓉芳展

殿にて貫主、杉田執事長、黒川執事と懇談なされました。

(清水順記)

上條蓉芳展開催中

只今、大日堂に於て上條蓉芳先生の彫刻(木刻)・絵画(墨の抽象)展を開催しております。感想をお寄せいただきますのでご紹介致します。

町田市 吉原 萌子
作品のフォルムがどれも魅力的で素敵でした。特に屏風の絵が好きです。これからも健康第一で頑張ってください応援しています。

豊島区 小林菜保子

新選組めぐりをされていて偶然こちらの展示を拝見いたしました。部屋の中に入った瞬間、木の良い香りがして癒

されました。

木のぬくもりを感じる、双葉が芽吹いた様なオブジェから優しさを感じました。

府中市 大森 朱莉
墨の濃淡の表現だけで、とても豊かに描かれていて素敵だと感じました。

ニューフェイス紹介

この春、二人の新職員が入山しましたのでご紹介します。一人は新潟県南魚沼市出身の上田和真君、もう一人は多摩市出身の朝倉紀子さんです。二人とも冬のスポーツが好きで、上田君はスノーボード、朝倉さんはスキーが得意なので、お正月は華麗なシュプールを描くように活躍してもらいたいです。



よろしくお願いします。

高幡俳壇

祐勝選

天 山門に藜杖売る夏はじめ

杉並区 北原登美子

(評) 野草の藜の茎を乾燥させた老人向の軽い杖、さりげなく山門脇で売られている。

地 好きだった野花手向けて彼岸かな

町田市 井口 喜義

(評) 故人が好きだった花が句を引き緊めている。

人 通院の帰りや花の不動尊

日野市 澤田 智子

(評) 駅から見える花の山・徒歩三分で境内に。

佳作 我が影の短くなりし花の昼

八王子市 清水 和美

春の水堰はずされて走り出す

八王子市 鈴木 綾子

春眠や目覚めて今朝の目玉焼

八王子市 久保田英夫

新社員産土神に拝礼す

八王子市 大串 若竹

畑打や梢で鳥の目が光る

日野市 笹木 久男

風光る帆船の床拭き込まれ

八王子市 石川 允義

轉りにひと日の幸をもらひけり

日野市 益本 恒夫

この山に吾も住みたし百千鳥

多摩市 阿部 茂助

書道塾春らんまんの筆さばき

あきる野市 松崎 節子

舌足らずなれど清しき初音かな

多摩市 竹本 晃之

社会科の授業や花の国分寺

小平市 窪田 恵子

選者吟 くつきりと植田に朝の近江富士

なにげなくつかっている仏教のことば―非情(ひじょう)

リオでスポーツの祭典が始まります。しかし、その世界はある意味非情な世界です。何故ならそこには常に勝敗が存在するから。

このように非情とは、情け心の無いことをいいますが、仏教では、生きとし生けるものを《有情》といい、対して

心の働きがないもの、すなわち草や木、土や石、山や川などのことを《非情》といいます。

ただ真言宗や天台宗の教えでは、心が無い非情も真理の現れであり、そこに仏の姿を見て、非情もまた成仏するといっています。

高幡俳壇 作品募集

応募規定

一、はがき一枚に二句記載何枚でも可(無料)

一、選者は当山 川澄貫主

一、秀逸三句に記念品贈呈

一、投稿先

〒一九一―〇〇三一

東京都日野市高幡七三三

高幡不動尊・山報係宛

〇ご投句が多く大部分の方の句が掲載出来ませんが、悪しからずご諒承下さい。

お不動さま教えて？

ご質問 夏が来ると故郷でのお盆の行事のことが思い出されます。お盆とはご先祖さまを供養する行事であることはわかるのですが、なぜお盆とこのお盆について、どうかお不動さま教えて下さい。

お答え はい、

お答えします。

《お盆》とは、つぶさには孟蘭盆(うらぼん)といいま



境内先祖供養の祭祀を起源とするものであり、孟蘭盆の語源はイラン語で死者の靈魂や祖霊を意味する《ウルバン》である、というものです。現在では、孟蘭盆をこの《ウルバン》とする説が、おおむね支持されています。

また、仏典に『仏説孟蘭盆經』なるお経があり、この中に目連尊者が母を餓鬼道より救い出す話がありますが、紙幅の都合上、次号に紹介したいと思います。

皆様からのお便り

落語家 柳家 花緑

地階のホールに満員のお客様。嬉しかったです。先輩方が毎年ここで行われた落語会がとても良かったことが分ります。お客様がすっかり落語を聞く姿勢が出来上っていて有難いなあと思いました。

また伺いたいです。今日はお陰様でした。

落語家 柳家花いち

温かいお客様の前で落語で感謝しております。

まだまだまだ未熟者ですが今後もしっかりお願いします。

雰囲気の凄さに圧倒されました。ありがとうございます。

遍照講 堀 久子

おみがきに参加させて頂きありがとうございました。磨き仏具の重さにおどろき、磨きおわった時のほっとした気持の味わいを思い返しております。皆様方のお話をうかがい



熊 谷 草

ご報告とお願い

皆さまからお寄せいただきました熊本大地震被災者救援募金金貳百万円也を朝日新聞を通じてお届け致しましたのでご報告致します。尚募金活動は暫らく続けさせていただきますので今後共よろしくご協力の程お願い申し上げます。

しあげようもございません。

高幡不動尊

不動ヶ丘を愛する会

日頃は高幡不動尊境内を散策し四季折々の花木を楽しませていただいております。

ここでお願いですが、高幡

城址からの眺めが木々の成長により悪くなりました。以前は都心まで良く見渡せたのですが、今は冬の落葉の時くらいです。数本の枝先を剪定するだけでぐっと違ってきますのでよろしく願います。

富士山の夕焼けはきれいに見えるようになり嬉しく思います。

高尾山の山頂は木々の剪定により眺めがとても良くなりました。ぜひ参考までに足を運んで下さい。

ご意見ありがとうございます。巻頭の貫主ご挨拶の通り山頂付近の眺望はかなりよくなりましたが、これからも山容整備を続ける予定になっております。

御◆案◆内

交通安全祈願

午前九時～午後五時
午後四時半までにお申込下さい。

○ご祈願料 金三千円也

御護摩修行

○平日 八時・十時・

○土曜・日曜・祝日

八時・十時・十一時半・

一時・二時半・四時

○但し二日、十五日の午前中は

五時・十時・十一時半

○ご縁日(二十八日)

五時・九時・十時・十一時・

十二時・一時・二時半・四時

○御護摩料

金参千円也

金五千円也

金壹万円也

○ご縁日(大護摩) 金参万円以上

境内に市が立ち参道は歩行者天国になります。

フリーマーケット(リサイクル市)

毎月第二日曜日(雨天中止)

○ござれ市(がらくた市)

毎月第三日曜日(雨天決行)

お焚き上げ

毎月十五日午前九時

月例写経会

毎月二十一日午後一時半

千体地藏尊月例法要

毎月二十四日午後二時

奥殿拝観(月曜休館)

午前九時～午後四時

拝観料 三〇〇円

大日堂 鳴り龍・襷絵拝観

午前九時～午後四時

参拝料 二〇〇円

尚法要中は拝観一時休止になりますのでご諒承下さい。

編集室だより

東日本大震災より丸五年が過ぎ一応落ち着きを取り戻し安堵したところ、四月十四日熊本で起きた大地震は、いまだに余震が続いている状況です。被災された人々の早い復興を祈っています。地震国日本いつ東京に大地震が起きてもおかしくありません。心構えだけはしっかりと持ちたいと思います。今回は春季大祭のご報告とあじさいまつりのお知らせです。

発行所

〒191-0031 東京都日野市高幡733

別 格 本 山
高 幡 山 金 剛 寺電話 (042) 591-0032(代)
FAX (042) 593-3038

発行人 杉 田 純 一

年 4 回発行・再生紙使用

高幡不動尊境内略地図

山内八十八ヶ所とあじさいマップ

可憐な山あじさい (6月上旬、中旬)
あじさい、かくあじさい (6月中旬～7月上旬)
彼岸花 (9月中旬、下旬)

山内八十八ヶ所巡拝路
四季のみち
あじさいのみち

● 不動堂……毎日護摩修行・新文六不動三尊参拝
(どなたでもご参加頂けます)

● 奥 殿……日本一のご不動三尊(重文)・大日如来像(平安時代中期)
ほか指定文化財・新選組資料・寺宝多数展示

(当山職員による案内説明・午後1時40分から)

● 大日堂……無料休憩所・千体地藏堂参拝・釈迦三尊像参拝
薄茶接待 (6/18、6/29・30は除く)

● 五重塔……無料休憩所・千体地藏堂参拝・釈迦三尊像参拝
薄茶接待 (6/18、6/29・30は除く)

● 茶室……無料休憩所・千体地藏堂参拝・釈迦三尊像参拝
薄茶接待 (6/18、6/29・30は除く)

● 大日堂……無料休憩所・千体地藏堂参拝・釈迦三尊像参拝
薄茶接待 (6/18、6/29・30は除く)

● 五重塔……無料休憩所・千体地藏堂参拝・釈迦三尊像参拝
薄茶接待 (6/18、6/29・30は除く)

● 茶室……無料休憩所・千体地藏堂参拝・釈迦三尊像参拝
薄茶接待 (6/18、6/29・30は除く)

● 大日堂……無料休憩所・千体地藏堂参拝・釈迦三尊像参拝
薄茶接待 (6/18、6/29・30は除く)

● 五重塔……無料休憩所・千体地藏堂参拝・釈迦三尊像参拝
薄茶接待 (6/18、6/29・30は除く)

● 茶室……無料休憩所・千体地藏堂参拝・釈迦三尊像参拝
薄茶接待 (6/18、6/29・30は除く)

● 大日堂……無料休憩所・千体地藏堂参拝・釈迦三尊像参拝
薄茶接待 (6/18、6/29・30は除く)

● 五重塔……無料休憩所・千体地藏堂参拝・釈迦三尊像参拝
薄茶接待 (6/18、6/29・30は除く)

● 茶室……無料休憩所・千体地藏堂参拝・釈迦三尊像参拝
薄茶接待 (6/18、6/29・30は除く)

● 大日堂……無料休憩所・千体地藏堂参拝・釈迦三尊像参拝
薄茶接待 (6/18、6/29・30は除く)

● 五重塔……無料休憩所・千体地藏堂参拝・釈迦三尊像参拝
薄茶接待 (6/18、6/29・30は除く)

● 茶室……無料休憩所・千体地藏堂参拝・釈迦三尊像参拝
薄茶接待 (6/18、6/29・30は除く)

● 大日堂……無料休憩所・千体地藏堂参拝・釈迦三尊像参拝
薄茶接待 (6/18、6/29・30は除く)

● 五重塔……無料休憩所・千体地藏堂参拝・釈迦三尊像参拝
薄茶接待 (6/18、6/29・30は除く)

● 茶室……無料休憩所・千体地藏堂参拝・釈迦三尊像参拝
薄茶接待 (6/18、6/29・30は除く)

御護摩修行
○ 平日 8:00・10:00
11:30・1:00・3:30
○ 土曜/日曜/祝日
8:00・10:00・11:30
1:00・2:30・4:00
○ 但し1日、15日の午前中は
5:00・10:00・11:30
○ ご縁日 (28日)
5:00・9:00・10:00・11:00
12:00・1:00・2:30・4:00
交通安全祈願
午前9:00～午後5:00
午後4:30までにお申し込み下さい。
月例写経会
毎月21日 午後1:30
千体地藏尊月例法要
毎月24日 午後2:00

フリーマーケット (リサイクル市)
毎月第2日曜日 (8月はお休み)
ござれ市 (がらくた市)
毎月第3日曜日

別格本山 高幡山金剛寺 〒191-0031 東京都日野市高幡733
電話 (042) 591-0032(代) FAX (042) 593-3038
至高幡駅 徒歩28分
至高幡駅 徒歩28分

